



生徒と試合をしているところです。



サッシ開口の墨出し作業をしているところです。

特

おお たけ のり あき
大竹 範明さん

日豊工業 株式会社
 ◆仕事内容/現場管理業務

After Work
建設業で働く

建設業で働く4名の方のプラ

“仕事と私事”

私は中学生の頃に始めた卓球を今でも続けています。毎週土曜日の午後七時から、2時間ほど汗を流しながら練習に取り組んでいます。現役を引退してから変わったことと言えば、選手としての立場ではなく指導者側の立場で活動していることです。昨年の大会で、指導している生徒が地区大会で優勝した時は、大きな達成感を得ました。

—現在の活動を始めたきっかけや動機はどのようなことでしたか。

土曜日の夕方にちょっとした隙間時間があり、その時間帯に高校時代の仲間と練習を始めたことがきっかけです。

—現在の活動はいつからですか。

ちょうど3年前からです。

—活動する中で感じるおもしろい部分、反対に苦勞を感じているのはどのようなことですか。

教えていることが素直に伝わって、その内容が結果として出たときです。指導する際、言葉と身振り手振りだけで伝えなければならないため、そこが難しいところです。

—仕事とプライベートを両立するコツを教えてください。

もちろん仕事が遅くなってしまい、きりよく終わらない時もあります。だからこそ、仕事とプライベートその二つのメリハリをつけるのが大切だと思います。

試合前のアドバイスをしている場面です。



—今後の夢や目標を教えてください。

仕事では、早期の段階で次の資格試験に合格し、品質向上に努めていきたいと思います。

卓球では、個人の實力を少しでも伸ばしてあげられたらいいなと思っています。

—次世代を担う若者たちへメッセージをお願いします。

もちろんですが一つをこなすより、二つをこなすほうが難しいと思います。しかし、それ以上に達成感ややりがいを得られることもあります。その小さな達成感、やりがいに取り組むことが生きがいにつながると思います。難しいことだとは思いますが、ぜひチャレンジしてみてください。

